

パワーユニットは、スロットルバイワイヤシステム(別項参照)の採用などで全回転域での優れたパワーをよりリニアに引き出せるようにすることで、スーパースポーツを駆っているという実感にあふれたエキサイティングな体験を提供することを目標としました。

CBR250RRのパワーユニットのねらいは

気持ちよく速さを体感できる出力特性とエキゾーストサウンド

お客様の趣味としてのスポーツバイクに対する認識の深まりとファンライディングへの要望の高まりに対し、より「操る楽しみ」を堪能できるフィーリングをねらい、出力特性のチューニングとコントロール性の向上を図りました。

そのための仕様として、水冷4ストロークDOHC4バルブ直列2気筒250ccパワーユニットを新設計。低中速域での力強さと、スーパースポーツならではの高回転までシャープに吹け上がる特性を両立。発進加速、追い越し加速、最高出力ともクラスNo.1*の動力性能を実現しました。

※Honda調べ2017年4月現在 250ccクラス

■水冷4ストロークDOHC4バルブ直列2気筒250ccエンジン(イメージCG)

